

債務の保証・未決算 第1問 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、問題文で指示されている勘定科目以外は、許容勘定科目表から最も適当と思われるものを選ぶこと。

1. 取引先の北海道物産㈱より、借入金¥8,000,000の連帯保証人になって欲しいと依頼されたので、その申し出を引き受けることとし、保証債務については対照勘定を用いて備忘記録を行った。
2. 北海道物産㈱より、1.の借入金について、無事、返済が終わった旨の連絡を受けた。
3. 取引先のXYZ商事㈱より依頼され、銀行からの借入金¥7,000,000について連帯保証人となったため、保証債務について、対照勘定を用いて備忘記録を行うこととした。
4. 債務保証をしていたXYZ商事㈱の経営が悪化し、借入金の返済が不能となってしまった。よって、銀行からの請求により、延滞利息¥25,000とともに小切手を振り出して支払った。
5. 建物（取得原価¥3,000,000、減価償却累計額¥2,000,000）が火災にあい、焼失した。なお、この建物には総額¥1,500,000の保険を付していたので、直ちに保険会社に保険金の支払いを請求した。
6. 保険会社より、5.の火災について保険金全額の支払いを行う旨、連絡があった。
7. 建物（取得原価¥2,000,000、減価償却累計額¥1,200,000）が火災にあい、焼失した。なお、この建物には総額¥1,000,000の保険を付していたので、直ちに保険会社に保険金の支払いを請求した。
8. 保険会社より、7.の火災について保険金として¥700,000を支払う旨、連絡があった。
9. ×年9月30日、建物（取得原価¥5,000,000、減価償却累計額¥3,000,000）が火災で焼失した。この建物には総額¥2,000,000の火災保険が付してあったので、保険会社に保険金の支払い請求を行った。なお、当社の決算日は3月31日であり、建物の減価償却は、取得原価の10%を残存価額とし、耐用年数20年の定額法で行っている。
10. 保険会社より、9.の火災について保険金全額の支払いを行う旨、連絡があった。

債務の保証・未決算 第1問 模範解答

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1	保証債務見返	8,000,000	保証債務	8,000,000
2	保証債務	8,000,000	保証債務見返	8,000,000
3	保証債務見返	7,000,000	保証債務	7,000,000
4	未収入金 保証債務	7,025,000 7,000,000	当座預金 保証債務見返	7,025,000 7,000,000
5	建物減価償却累計額 未決算	2,000,000 1,000,000	建物	3,000,000
6	未収入金	1,500,000	未決算 保険差益	1,000,000 500,000
7	建物減価償却累計額 未決算	1,200,000 800,000	建物	2,000,000
8	未収入金 火災損失	700,000 100,000	未決算	800,000
9	建物減価償却累計額 減価償却費 未決算	3,000,000 112,500 1,887,500	建物	5,000,000
10	未収入金	2,000,000	未決算 保険差益	1,887,500 112,500

【解説】

9. 減価償却費；期首4月1日から火災9月30日までの6か月分

$$¥5,000,000 \times 0.9 \div 20 \text{年} \times 6 \text{か月} / 12 \text{か月} = ¥112,500$$